

社 協 だより



すぱーく両津へGO!



誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します



編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畑野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156



【開館日】年末年始（12/29～1/3）を除く日

【開館時間】午前9時から午後9時まで

【利用料】

午前9時～ 正午	午後1時～ 午後5時	午後5時～ 午後9時
1,000円	1,000円	1,500円

※暖房使用時は追加料金がかかります。

《利用申込み・問合せ》 社協両津支所

☎23—5500

近年ゲートボール人口が減少し、少し寂しい気持ちがあります。「冬は天気が悪くて、ゲートボールができない…」という皆さん、ぜひ一緒に、この「すぱーく両津」でプレイしましょう！もちろん、グラウンド・ゴルフも大歓迎です。お待ちしております！

今月の表紙



ここは両津地区城腰にある屋内ゲートボール場「すぱーく両津」です。天候を気にせず、年間を通してゲートボールやグラウンド・ゴルフを楽しむことができます。この日はチームの枠を越え、みんなでわいわい楽しく、ゲートボールを楽しんでいらつしやいました。

体操のすすめ♪

両腕を伸ばし、肩の高さまで上げます。



腕の高さをなるべく保ったまま後ろ側へ伸ばし、肩甲骨を寄せて10秒数えましょう。



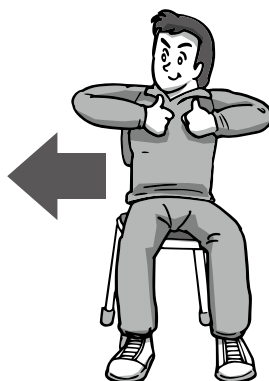
縮こまっていた胸が大きく開いて、猫背の解消にもつながりそうです。

家でやってみてくれえつちゃ！



もう1種類！

両肘を曲げた状態で腕を肩の高さ以上に上げ、手は脇のあたりに添えます。



手の位置を保ったまま、腕を後ろ側へ大きく回します。10回数えたら反対側も行いましょう。肩回りの血流が良くなると、肩こりの解消・予防が期待できます。



令和5年 新年のごあいさつ

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会
会長 和田 幸雄



令和5年の年頭にあたり、市民の皆さまに
謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
平素は社協の地域福祉及び共同募金配分金
の活動事業、並びに介護保険サービス事業に
対してご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し
上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症第7波が過去最多の大流行となり、不安な日常となりました。また、ロシアのウクライナ侵攻による悲惨な戦争が続いており、物価高騰を招いております。当会が運営するデイサービスセンターは、感染拡大防止のため一時休業を余儀なくされ、ご利用者の皆さまに大変ご不便をおかけしたところ です。

地域においては、長引く感染症への不安や物価高騰を受けて、孤立・生活困窮・体力低下が深刻な課題となっておりました。本年はこれらの課題解消に向け、地域住民と共に一層の助け合い活動に取り組みたい所存です。市民の皆さまには引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年こそコロナ禍の終息とウクライナ戦禍の終結による平和が訪れますよう、そして元の日常に戻れますように心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

あたたかいご寄付をありがとうございます

令和4年10月16日～12月15日(順不同)

齊藤 キミ 様(泉) …………… 尿とりパッド2袋
木下 八千代 様(秋津) …… リハビリパンツ2袋
新発田 靖 様(相川一丁目裏町)
…………… フェイスタオル105枚、紙オムツ1袋
甲斐 道雄 様(両津福浦)
…………… リハビリパンツ1袋、ぴったりシート1袋
土屋 ミツ子 様(石名)
…………… 肌布団、掛布団カバー、シート、タオル、他
真宗大谷派 東部護法講 様 …………… 50,000円
消費者協会 佐和田地区 様 …………… 5,000円
笠木 睦 様(羽茂大石) …………… 現金
小田 高尾 様(新潟市)
…………… フルリクライニング車いす1台、
エアクッション2個
両津商工会女性部 様 …………… 6,845円

(有)麻布組 様 …………… 車いす1台
(収集ボランティア活動によるご寄付です。
6ページも併せてご覧ください。)
両津ゲートボール協会 様 …………… 12,322円
石塚 様 …………… 5,000円
女性団体連絡協議会 様 …… フェイスタオル20枚
吉井木材工業(株) 様 …………… 2,015円
宗教法人 真如苑 様 …………… 100,000円
真野たばこ販売店 様 …………… 20,840円
匿名 …………… 1,000円
匿名 …………… 介護用品多数
匿名 …………… 紙オムツ16袋、リハビリパンツ8袋
匿名 …………… 米270kg
匿名 …………… 11,850円
匿名 …………… 1,000円

令和4年10月6日受付(11月10日発行の173号において掲載すべきところ、記載漏れがありました。
誠に申し訳ございませんでした。)

匿名…………… フェイスタオル30枚

体験談

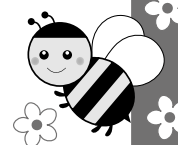
佐渡測量株式会社 様

■ プログラム

認知症サポーター養成講座

社内講習会として受講しました。社員の中にも家族の介護を抱えている者がいて、自分たちも認知症についてきちんと理解をしたいと考えました。講座を受け、今までの思いも変わり、知識を持って日頃の業務や行動に活かしていきたいと思いました。

地域の福祉と企業の貢献活動として、また機会があればふくボラ講座をお願いしたいと思っています。



「ふくボラ講座」

社協の使命！地域福祉事業を紹介します

「ふくボラ」は「福祉ボランティア」の略です。私たちは福祉への関心や理解を広めて、佐渡をもっともっと「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまち」にするために、島内の企業や集落等に出向いて講座を開催していきます。

ボランティア活動は直接かかわる相手との関係だけでなく、地域づくり、まちづくりの根底となる大切なものだと考えています。また、職場単位での受講は、接遇の向上や貢献活動にもつながり、いいこといっぱいです！

体験談

新潟県労働金庫佐渡支店 様

■ プログラム

地域での福祉の取り組み

ふくボラ講座を受講し、地域の状況を知ることができたと同時に、社協が日常的に必要な支援を行っていることを知りました。

以前から花植えや海岸清掃などのボランティア活動に混ぜていただくことはありましたが、講座の受講をきっかけにますます地域と連携し、力になりたいという思いが強くなり、今年度は社協のボランティアセンターに登録をしました。地域のお役に立てれば幸いです。



「JA佐渡 畑野支店 様」

《プログラム例》

- ・車いす体験
- ・高齢者疑似体験
- ・認知症サポーター養成講座
- ・アイマスク体験
- ・障がいの理解
- ・身体障害者補助犬を知ろう
- ・介護体験
- ・介護保険のしくみ
- ・ボランティア
- ・災害ボランティア
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・成年後見制度



この他、ご希望の内容に合わせてプログラムを組み立てることも可能です。また、新しいプログラムの作成にも力を入れていますので、「こんな話を聞いてみたい」「こんな体験がしてみたい」というリクエストがありましたら、ぜひお聞かせください！

皆さまからのお問合せ・お申込みをお待ちしています。

「地域の居場所づくり事業」

住民同士のつながりを深めることと、生きがいや健康づくり、そして閉じこもりの予防がこの事業の目的です。住民の皆さんが主体となって企画・運営する、住民の、住民による、住民のための事業と言えます。

「ここ数年はコロナの影響を受けて休止が相次いでいましたが、少しずつ元のペースを取り戻してきています。「集まることができない」という期間を経て、居場所の大切さを再認識された方も多いようです。

五日市サロン（新穂）

五日市サロンで作成した千羽鶴を管明寺に奉納しました。開催するたびに少しずつ作成し、3年をかけて完成させました。



貝塚の茶の間（金井）

令和3年5月に再開し、2ヶ月に一度、折り紙や体操など思い思いの内容で集まりの場を開催しています。



5分団の茶の間（相川）

「この地域にも茶の間を！」という声があがり、相川地区の春日神社社務所で令和4年6月から開催しています。地域の方々が先生となって、茶の間を盛り上げています。



こぶちゃんサロン（両津）

コロナ禍になっても週3回は集まって、はなし講や脳トレ、レクリエーションなどをして過ごしています。参加人数はいつも6人くらいで、足が重くなる雨の日は毎回「あつまらんかさあ」と声を掛け合っています。



もやいサロン（小木）

消毒を徹底して、安全に運営できるように心がけています。塗り絵や楽器を使っの演奏が好評で、「宿題」と称して家でも取り組んでいます。来年の地区文化祭での発表が目標です。



活動を再開したいと思っても、一度止まったものを動かすには少しパワーが必要ですよね。そんなときにはどうぞ社協へお声がけください。もちろん「自分たちの地域にもこんな居場所が欲しい」「地域の仲間と立ち上げてみたい」という新規のご相談も大歓迎です。みんなの居場所を一緒に作りましょう！

地域福祉事業に関するお問合せは、福祉課地域福祉係（☎81-1155）まで

※この事業には皆様からご協力をいただいている社協会費や赤い羽根共同募金が活かされています。

ボランチャコーナー

どんどん★ボランチャ

「楽しく活動していますー!」

中川 登志子さん
金子 富子さん
(赤泊地区)

赤泊地区で開催しているいきいきサロンでボランティアをしています。参加者の方と一緒に脳トレをしたり体を動かしたりしながら、自分たちも楽しく活動させてもらっています。人生の先輩方から教わることはとても多く、勉強になります。例えば、元気の秘訣や畑づくりのコツ、美味しい郷土料理の作り方など、色んなことを学ばせてもらっています。参加者の方にとって

サロンで過ごす時間が良いひとときとなるように、これからもお手伝いしていきたいです。



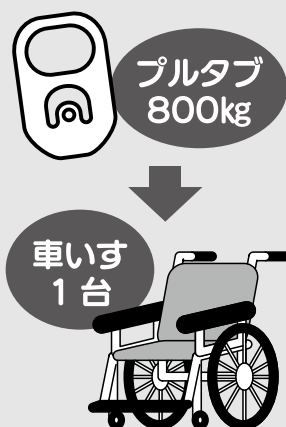
収集ボランティア 集めたプルタブで車いすを!



このたび、収集ボランティアとしてプルタブの回収を行って(有)麻布組様から、プルタブを集めて交換した車いすを、ご寄付いただきました。車いすに交換するために必要なプルタブは800kg。これは、ドラム缶約9個分の量に相当します。前回、LT会(島内企業の経営者等の集まり)の活動として集めたときには11年かかったのですが、今回は社協だより等を通じて島内各地に活動が広がり、6年で達成されたとのこと。

集まったプルタブにはスチール製のプルタブやゴミなどが混ざっていることがあるため、磁石などを使ってそれらを取り除く必要があります。麻布組の山口桂二会長は「この作業に取り組みながらプルタブを届けてくれた一人ひとりの気持ちに想いを馳せると、心がほっこりと温かくなる。」と話してくださいました。

このたびご寄付いただいた車いすは、社協が運営する介護保険事業所で大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。



【収集ボランティア受付物品】

◆ペットボトルキャップ・書き損じハガキ・外国通貨・中古メガネ・使用済み切手

社協の本所・支所・地域センターで回収しています。お近くの窓口までお持ちいただけると助かります。

◆アルミ製プルタブ

両津地区の(有)麻布組様が回収されています。左記までお問い合わせください。

有限会社 麻布組

所在地…佐渡市吾郷1843番地2
受付時間…8時00分～17時00分
(月曜日～金曜日)
お問い合わせ…☎27-3621

ボランチャコーナーに関するお問合せは
佐渡市ボランティアセンター ☎81-11155

* ボランティアセンターからのお知らせ *

令和4年度セカンドライフ講座 はじめてのLINE講座

シニア世代のための、
ボランティアきっかけづくり
講座です。



入門編：2月3日金 基礎編：2月10日金 応用編：2月17日金

時 間：13時30分～15時30分（全日程共通） 定 員：各日20名

対 象：ボランティア活動及び講座内容に興味があるシニア世代の方

講 師：パソコン教室わかるとできる 佐和田校（岩井パソコン教室）様

会 場：畑野行政サービスセンター3階大会議室 申込期限：1月27日金

申込み：ボランティアセンターまたはお近くの社協各支所・地域センターへお申し込みください。

※全日程または日程を選択してご参加いただけます。当日はスマートフォンをお持ちください。



各種事業のご案内



社協は地域福祉事業のほか、相談支援事業や介護保険事業などを行っています。
日々の生活や介護のことなどで困りごとや悩みごとがありましたら、お気軽に
お問合せください。



短期入所生活介護（ショートステイ）

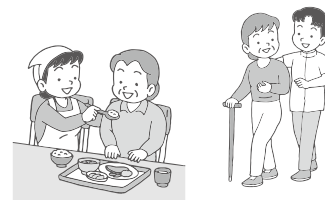
介護施設に短期間入所して、入浴や食事などの日常生活のサポートを受けながら機能訓練などを行う介護保険サービスです。利用者の心身機能の維持・向上はもちろんのこと、利用者の家族の方の身体的・精神的負担を軽減することも目的の一つになっています。

佐渡市社協が運営する「小木短期入所施設つくし」を利用されている方の中には、併設のデイサービスセンターも利用されている方が多くいらっしゃいます。昼間の時間帯を一緒に過ごすこともあり、利用者の皆さんも職員もほとんどが顔なじみになっているので、デイサービス利用時もショートステイ利用時も、いつも通りの雰囲気の中で過ごしていただくことができます。

社協の短期入所生活介護事業所はコチラ

名 称：小木短期入所施設つくし

電 話：86-3870



認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

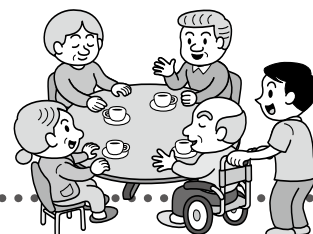
認知症の方を対象にした介護保険サービスです。利用者は少人数で家庭的な雰囲気のグループホームで共同生活を送りながら、もっている能力を活かし、食事の準備や掃除、洗濯物の片付けなどを介護職員と一緒にを行います。日常生活の中で役割を持つことは生きる意欲にもつながるので、介護職員は利用者の意思を尊重しながら、日常生活をできる限り自立して送ることができるようにサポートします。

また、近隣住民との交流も積極的に行っていて、ボランティアの受入れや地域行事への参加によってコミュニケーションの機会を増やし、認知症の進行を遅らせることに努めています。

社協の認知症対応型共同生活介護事業所はコチラ

名 称：グループホームまの

電 話：55-3100



介護保険事業所

アンケート結果

令和4年9月から11月にかけて、当会の介護保険事業所のご利用者の皆さま、ご家族の皆さまにご協力いただいたアンケート結果についてご報告いたします。

このアンケート結果をもとに、より一層のサービス向上と改善に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

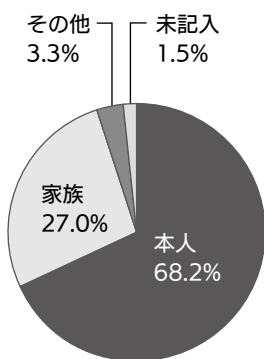
また、ご意見やご要望はいつでも承りますので、どうぞお気軽にご相談ください。



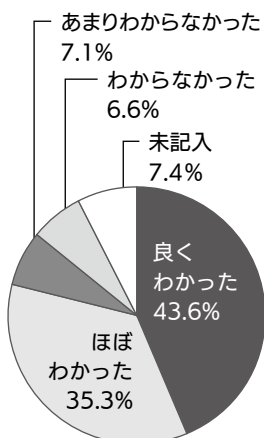
訪問介護事業所

回収率77%（回収337／配付438）

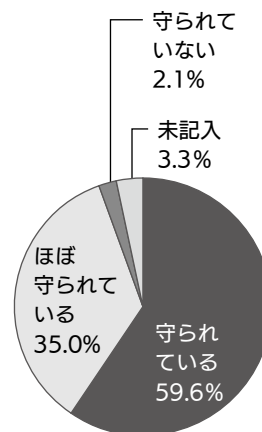
【問1】アンケートに回答される方をお聞かせください。



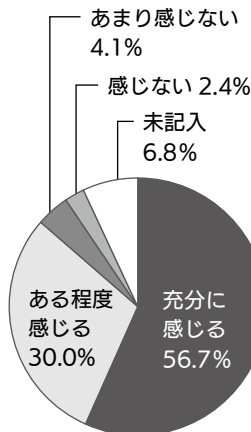
【問2】訪問介護計画書について、内容はわかりやすく理解できるものになっていますか。



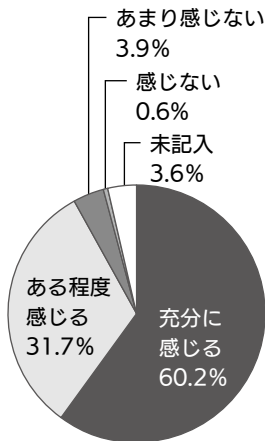
【問3】訪問の予定時間は守られていますか。



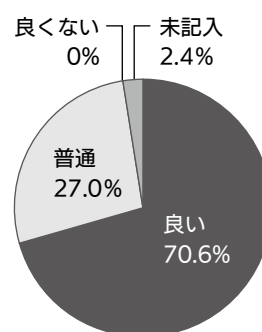
【問5】ヘルパーはあなたや家族のプライバシーに対し配慮した行動をとっていると感じますか。



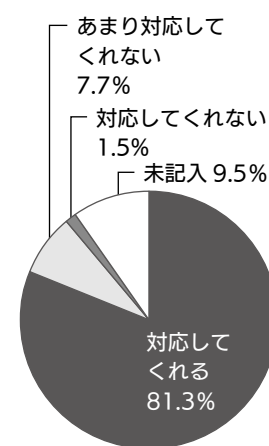
【問7】サービスを利用することで普段の生活がしやすくなったと感じますか。



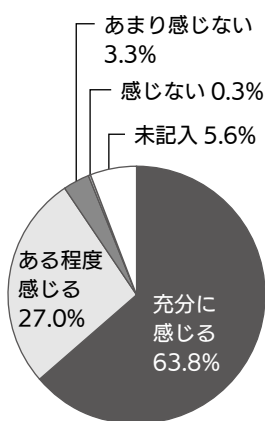
【問4】ヘルパーの言葉遣いや態度、身だしなみはいかがでしょうか。



【問6】相談ごと・困りごと等に対して、ヘルパーは対応してくれていますか。



【問8】ヘルパーは安全面・衛生面に対し配慮した援助をしていますと感じますか。



【問9】訪問介護事業所に対するご意見・ご要望等がありましたら、なんでもご記入ください。

母の在宅介護において大変お世話になりました。ヘルパーさんのお陰で、家と実家の家事の両立が出来ました。体調がすぐれないことの多い母でしたが、いろいろなヘルパーさんとの会話で慰められたことと思います。ここに改めて感謝申し上げます。今後も皆様の笑顔と温かい声掛けで、支援が必要な方や介護者に生きることの素晴らしさを伝えていただけたら嬉しいです。ありがとうございます。

何よりも嬉しいお言葉をありがとうございます。います。事業所名のように、皆さまに「まごころ」をお届けできるように、この言葉を励みに頑張ります。

訪問時間を守ってほしい。

天候や交通状況等の諸事情により遅れることがあり、「ご迷惑をおかけしております。予定の訪問時間に間に合わないときは事前に連絡するよう、一層心がけてまいります。

また、時間変更をお願いしている方には、日頃のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

母がお菓子を用意した方がよいと言っていますが、認知症があるのでどこまで真意なのかわかりません。おやつは必要でしょうか。ものをもらったとき対処するマニュアルはありますか。

サービス利用契約時に、訪問介護員等に対し、贈り物や飲食物の提供などはお断りすることを説明させていただいております。また、訪問時にもその都度説明しております。お断りすることで、不愉快に思われるかもしれませんが、お気持ちはありがとうございます。お気遣いいただきありがとうございます。

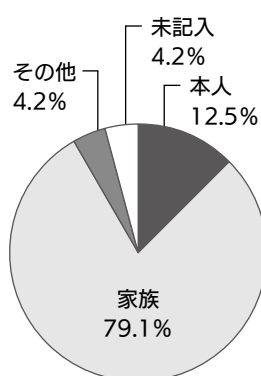
いつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。母へ明るく温かな言葉掛けが、とてもありがたく思います。また、小さなことでもお願いしたことを、次の日のヘルパーさんにもしっかり伝えてくださり、その点もありがとうございます。下の世話も嫌な顔ひとつせず行っていただき、家族としては、随分楽になりました。

何よりもやりがいを感じるお言葉に感謝いたします。住み慣れたご自分の家で、いつまでも安心して暮らすことができるよう支援してまいります。ご意見・ご要望にも対応してまいりますので、ご遠慮なくご相談ください。

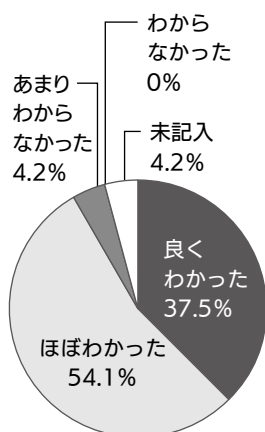
訪問入浴介護事業所

回収率 75% (回収 24 / 配付 32)

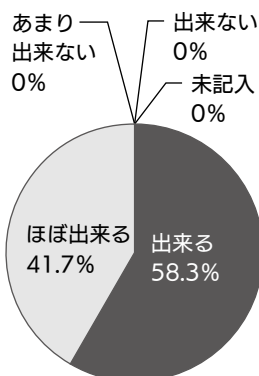
【問1】アンケートにご記入者さまを教えてください。



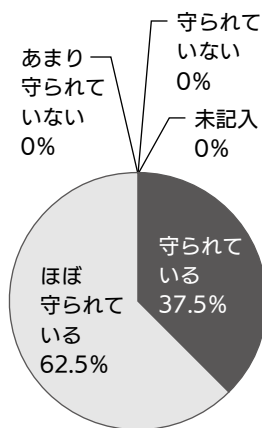
【問2】契約書や重要事項説明書についての説明を聞いて、内容は良くわかりましたか。



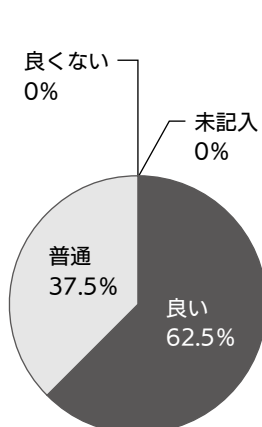
【問3】皆さまの希望や要望を気軽に職員へ伝えることが出来ますか。



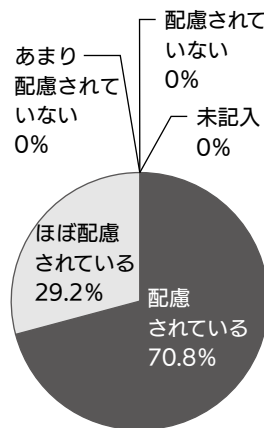
【問4】訪問の予定時間や、約束の時間は守られていますか。



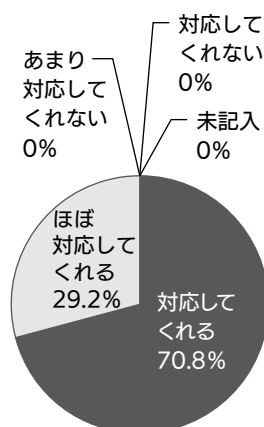
【問5】職員の言葉遣いや態度、身だしなみに満足していますか。



【問6】入浴の際、安全やプライバシーへの配慮がされていますか。



【問7】相談ごと・困りごと等に対して、職員は対応してくれていますか。



【問8】訪問入浴介護事業所に対するご意見・ご要望等がありましたら、なんでもご記入ください。

使用した物品等が元の状態になっていないことがあるので、原状復帰をお願いしたいです。

大変申し訳ありません。使用した物品等は元の場所や状態に戻すようにいたします。お気づきの点はご遠慮なくお声がけください。

当初より最近では時間が少々長くなるのでもう少し短くなるとありがたいです。

職員の習熟度の違いによりサービス提供時間に差が生じることがありますが、予定時間内にサービスを提供できるよう努めてまいります。

利用者はマスクをしていますが、なので話しかけは必要最低限でお願いします。

感染症対策を徹底し、ご利用者さまへの声かけについても、配慮してまいります。

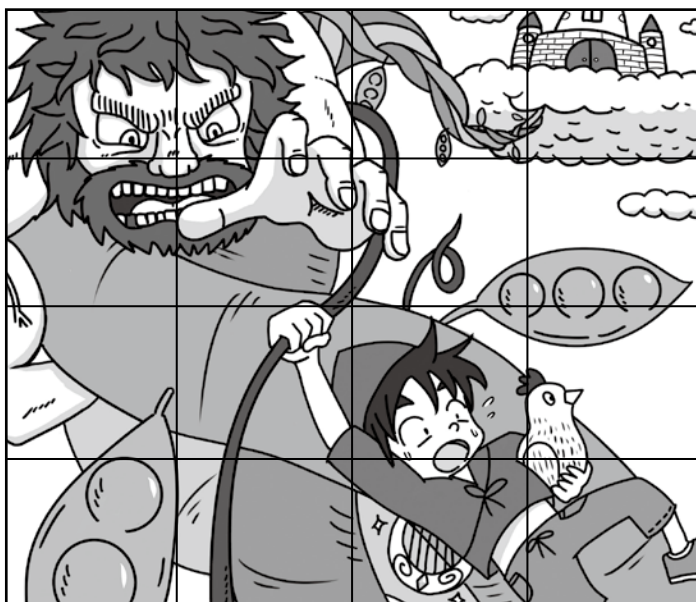
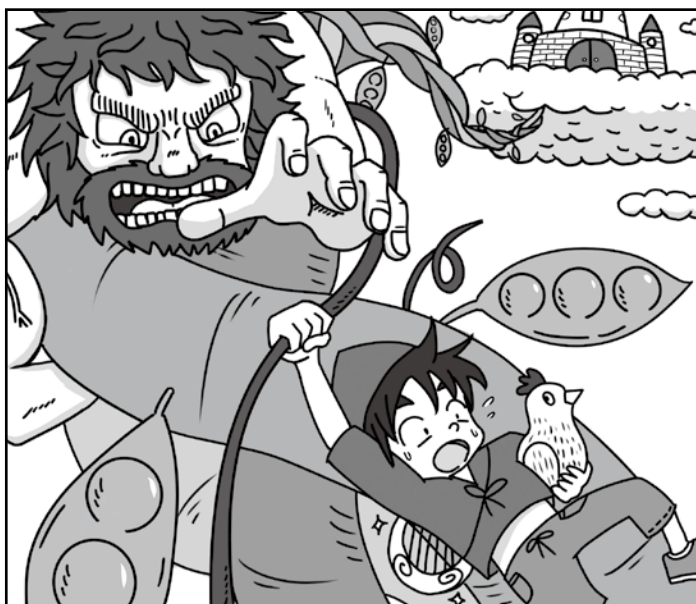
4月より在宅介護をするようになり、介護経験のない私にとっては訪問入浴に週一度来て下さる職員さんの話や看護師さんへの相談も大変ありがたいです。介護も安心してできています。

サービス内容だけでなく介護についての疑問や不安に感じる事がございましたらお気軽にご相談ください。今後ご利用者さま、ご家族さまに安心してサービスをご利用していただけるよう、職員一同より一層のサービス向上に取り組んでまいります。

多くの貴重なご意見ありがとうございました。個別的なご意見につきましては各事業所において対応させていただきます。今後も皆さまに気持ちよくご利用いただけるよう努力いたしますので、よろしく願いいたします。

※「ご意見・ご要望」につきましては、なるべく原文に近い形で掲載しております。また、スペースの都合上、アンケート結果の一部のみ掲載しております。ご了承ください。

※居宅介護支援事業所、通所介護事業所、短期入所生活介護事業所のアンケート結果につきましては、3月発行の社協だよりでご報告させていただきます。予定です。



イラストボランティア 菊池 敏さん（小木）

上下のイラストには、ちがうところが**5か所**あります。
イラストをよく見くらべて、ちがいのあるエリアを
アルファベットでお答えください。

A	B	C	D
E	F	G	H
I	J	K	L
M	N	O	P

やってみよう!

みつけて応募!

◎今月は正解者の中から抽選で5名様に、
両津地区「チャレンジド立野」様の
「ビスコッティ&ボン菓子」をプレゼント
いたします。社協だよりへのご意見・ご要望
などを添えて、ご応募ください!



【応募方法】

ハガキに問題の答えの他、必要事項をご記入の上、左記
宛先までお寄せください。
また、ホームページのお問合せフォームからもご応募い
ただけます。ハガキ同様に必要事項を入力し、送信してく
ださい。

締切：2月10日(金) 必着

※ご記入いただいた個人情報適切に管理し、景品の発送に
のみ使用させていただきます。なお、当選者の発表は商品
の発送をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた質問や感想を紙面やホームページに掲載
させていただきます場合があります。ご了承くださいますよう
お願いします。

宛先

〒952-0206
佐渡市畑野甲533番地
佐渡市社会福祉協議会
社協だより担当者 行

記載内容

- ・問題の答え・氏名（ふりがな）
- ・住所・電話番号・年齢
- ・社協だよりへのご意見、ご要望など

【前回の答え】

173問の答えは「第1問『17回目』・第2問『入浴』・
第3問『コロナ禍』・第4問『人暮らし』」でした。

「ご応募くださった皆さま、ありがとうございました。」



輝く島の うさぎ年さん



★卯年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★

★自薦・他薦を問わず、元氣な卯年の方を募集しています。応募が集中した場合はこの期待に添えないこともありますので、ご了承くださいませ。ようお願いします。
特に新穂地区の皆さん、お待ちしております！

佐々木初枝さん 赤泊地区

昭和2年生まれ

家の前にある畑で野菜を作りながら、自分でできることは自分のペースで動くようにして過ごしています。時代劇や歌番組を見るのも楽しみの一つです。食べ物の好き嫌いはありませんが、体重を増やすぎないことと、水分をきちんと摂ることを心がけています。家族や周りの方々に感謝しながら、これからも楽しく過ごしていきたいです。

小松フミ子さん

本間トシ子さん 両津地区

葉梨二三四さん 昭和14年生まれ

仲良し三人組です！婦人会活動にゲートボール、地域のサロンなど、いつも一緒に。縁あって同じ地域に暮らすようになったもう60年、これからも助け合い支え合いながら、笑顔で過ごしていきたいです。

子ども向け企画

この福祉用具なあに？

高齢の方や障がいのある方の生活をサポートするために、色々な福祉用具が作られているんだ。今年度はその紹介をするよ。

今回は補聴器だよ。

補聴器は、耳の聞こえを助けてくれる機器です。

「耳が聞こえにくい」と言っても、どの音がどのくらい聞こえにくいのか、どのような場面で聞こえにくいかなどは人によって異なります。しかし、補聴器が一人ひとりの状態を判断して「その人の聞きたい音だけを大きくする」ということは難しいので、少しでも聞きとりやすくするために、周囲の雑音を少なくする機能や、前方向の音だけを大きくする機能などが搭載されています。

それでも、全ての情報が届くとは限らず、会話の内容を理解したり、状況を把握したりするには、補聴器で得る情報だけでは足りないかもしれません。そのような場面では、相手の方にサポートが必要を確認したうえで、ゆっくりと発音したり、紙に書いたりして、相手の方が求めている情報を伝えてあげられるといいですね。

* 次回は今年度の最終回！
「ユニバーサルデザイン」について紹介するよ。



地域のちっといい話



「ああ！？こんなところで何しとんのんや！？」「おう！おめえか！」
ボランティア活動のために社協に来られたお二人。思いもよらない場所での久々の再会に驚いた様子で、「似たもの同士だなあ」と懐かしんで笑っていらっしやいました。